

C H I K R O C K I

仕事は家でしかできないたちなので、反動で仕事をしなくていい時には広い場所に行きたくてしかたがないです。海の上とか。

猫を連れて旅に出られたらいいのになあ。



Landreaal 21



おがきちか

工口工
—迅社



Azrael's EDGE

①-② 松永 空也
①-⑩ 御巫 桃也
① 御守リツヒロ
①-⑩ 宮本 福助
①-⑥ 霧 広うたこ
原作 高柳 晋
全8巻 遊行寺たま



Landreaall21
ogaki-chika

ZERO-SUM

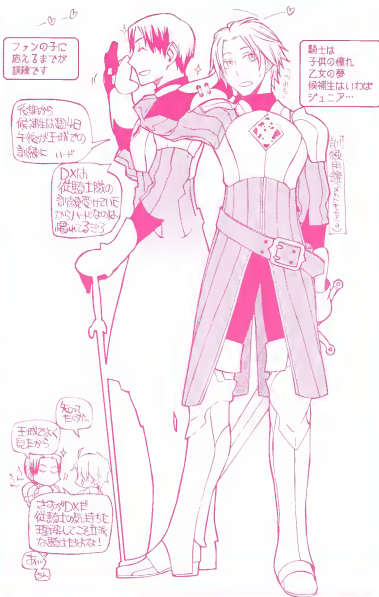
CHARACTER

Landreaall21



おがきちか

© 2011
一迅社





Landreaall 21
ogaki chika



Landreaall 21

ogaki chika

contents

- ACT.110 狼と災 前編 7P
ACT.111 狼と災 後編 39P
ACT.112 クラウディ 71P
ACT.113 木咲の夢 91P
ACT.114 探検家大ウ 115P
ACT.115 PASS WITH CARE 141P
Tailpiece 171P



Landreaall 21
ogaki chika

Landreaallの登場人物



イオン・ルッカフォート

DXの妹。アカデミーの高等部に在学中。
兄と同じく格闘技が得意。
DXに對ってロビンの父親達しへの能力を
ライナスやルーディーに頼み、自身も王城で
情報収集をしている。



DX・ルッカフォート

アトルニア王国エカリース家の公子。王位継承候補者の一人。
アカデミーに在学中。馬上槍試合大会でディアへの想いを自覚
するも、彼女には婚約者がいることを知り、複雑な心境。
しかしユージュエのことでロビンの父親達して日々悩んでいる。

主人公DXとその家族



ファレル・ルッカフォート

DXとイオンの母親。
元、二刀流の女傭兵で、DXに
傭兵流の剣術を教えた。



リゲイン・ルッカフォート

DXとイオンの父親。「革命」に深く関わる一人。
エカリースの領主だが、今はファレルと共に
王都に滞在。



六甲(ろくごう)

ルッカフォート家に仕えるニンジャ。
アカデミーではDXとイオンの護衛を
しながら、生徒として勉強もしている。



ロビン

DXの叔母、エカリースの孤児。
父親が王都にいらすと信じて、
護しに来た。

王城の人々

ファラオン

「大老」と呼ばれる古参貴族。
円卓によって新王に選ばれる。
レイとディアには「先生」と呼ばれている。



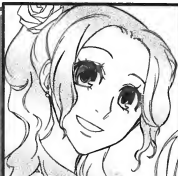
ユージェニ

クエンティンが隣国クレッサール
から連れてきた、行方不明の王女
(前王の娘)リルアーナの娘。



クエンティン・フェーレン

王を満足する「玉座」の一人。
王制反対派でありながらユージェニを
王に薦めるなどその行動には謎が多い。



メイアンディア・クラウスター

「真祖」とあるクラウスター家の娘。
「大老」ファラオンとの婚約者であり、王妃に
なる予定。「結婚は義務」と割り切っているが、
DXの気遣ちに戸惑う様子も…

アカデミーの仲間たち



レイ・サーク

アカデミーの研究生であり、相談役。
ディアとの仲に噂があるが…



ティ・ティ・トリッドリット

高位貴族出身で、王位継承候補者の一人。



竜胆・澪(りんとら・とつ)

通称リド。
ウルファニア王城がらの留学生。
DXのルームメイト。
ニンジャの五十四に憧れられている。



フィリップ・グレイ

通称フィル。
主都外周(貧民街)出身の奨学生。
現在は奨励士候補生。



ルーディー・サレー

ライナスのいとこで宝飾師人の弟。



ライナス・カディス

王家御用達の貿易商の息子。
ロビンの父業達しは協力している。

Landreaall Story



妻の女神エスノアと天鳥の盟約に護られ、六つの家柄から成る王家を礎に建国されたアトルニア王国。隣国との戦争中に起こった革命によって王は薨れ、王座は空席のまま戦争は終結した。議会と騎士団によって国の復興が行われ、19年——。国は平和と繁栄を取り戻していた。

DX・ルッカフォートは、革命の英雄リゲインと元傭兵ファレルの息子として辺境「歌う樹が渡る街」エカリーブで育ち、火竜を封じる大樹に宿る歌姫、マリオンに恋をする。DXは火竜と戦い、神剣によって火竜を浄化する。解放されたマリオンは過去へと通り、エカリーブは火竜の渡る地となった。

妹のイオン、護衛の六甲と共に、DXは故郷を離れ王都フォーメリーにある王立学校（通称アカデミー）での生活を始める。そこで自身の立場や人々との関わりによって起こる様々な出来事を経験する。そして、革命の英雄として未だ王国の政と深く関わる父、リゲインから語られた「革命の真実」。戸惑いながらもDXは王位継承候補者としての自分と向き合い、将来について考え始める。

騎士候補生となったDXは、馬上槍試合大会で決勝に勝ち進む。試合観戦に現れたディアを見て自分のディアへの気持ちに気付く。ディアを「花冠の乙女」に選ぶ。試合に勝とうとしたその時、ディアに婚約者がいることを知り、ショックで落馬・敗退。優勝したカイルに「花冠の乙女」に選ばれていたイオンは、祝福のキスをカイルの頬に贈る大役を無事こなす。悲喜交々の馬上槍試合は終了……するかと思いきや、突如現れた女性、ユー・ジェニが、自身を前王の孫であり「不在の女王」リルアーナの娘であると名乗る。式典は騒然。その場には、王を選ぶ「円卓」のために玉座が招集されていたのだった。波乱の予兆を孕みつつ、円卓は行われ——新しい王は、メリアンディアの婚約相手、大老・ファラオン卿に決定したのであった…。



Act.110
狼と兎 前編

砂漠は岩と砂ばかりで
すつからかんでどこまでも何もなくて

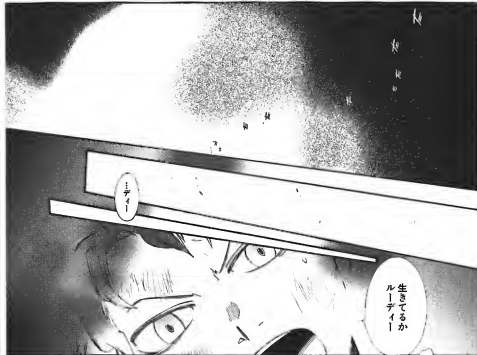
暑くて暑くてたまらなかつた





あんな目に遭ったけど僕は
今でも夜の砂漠は好きだな

静かで星が本当にきれいだったから





みんな
死んだ



どうなるの
僕たち！

僕たちも
死んじゃうの？





ヴィツセや
ジョイスを
殺したのは
そいつだ



そいつが俺たちを
嵌めたんだ



え



来て下さい



僕とライナスは
カティス家の
貿易商隊と一緒に
フレックスールの砂漠を
渡ってた



僕らは
勉強のために
商隊に預けられる
ことがあつて

この時は初めての
交易街に宝石や
革製品を売りに行つて
織物や香辛料を
買つて帰る旅だつた



20人のキャラバンのリーダーは
グイツセおじさんとジョイスおじさん
僕らをかわいがつてくれる親戚だ



ライナス！
すつこく
楽しかったね

あー



親父に黙って
売ってみようぜ



小さい街だったけど
見たことないもので
いっぱいだったよ！

お前次は
何か作って
持ってきていよ



ライナス
ヴィッセおじさんに
ついてって
そんなこと
してたの！



お前が
子供でも買える
チマツとしたもん
作ってって
ニコッてすりゃ
絶対売れるぜ

僕らが生まれる前
クレツサールとは
戦争をしてんだ

今は国境を超えて
販売してる

まだ時々は
小さな争いが
あるって聞いて
たけど

商隊には
傭兵が何人も
いたし

フレッサールの
街からの帰りは
武術家の
ノアルド先生も
一緒だった



安全な
はすの
旅だった

キラッ

キラッ

だから
サイラスおじさんも田さんも
僕とライナスに行つていいって
言つたんだ

泉で拾ったんだ

この石に
名前ある?

それは
バルバードと
いう石です

ユイール

きれい
だね?

悪夢を
追い払うと
言われている
石です



僕は
クレッサール人で
案内役のユールが
好きだった

物知りで
いろんな砂漠の
伝説を聞かせて
くれたし
とても親切
だったから



おー！
かつこい！

枕元に
置くとい
です



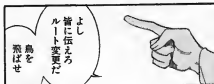
うん

安全に帰れるなら
1日分速回りでも
ユールの言う
谷道つてのをを使うか



どうする
ヴィッセ

そうだな……
南は風向きが
変わりやすいし
今回は子供連れだ



よし
皆に伝えろ
ルート変更だ
鳥を
飛ばせ

そいつは田

——いかな
大流砂だ

荷を捨てて
逃げる早く

ど

どくく!?

ダメだ…
ライナス

ルー!!

わあっ

僕らが進んでた
狭い谷間の道に
あつという間に
砂が押し寄せた

流砂だつて
誰かが言った



その後は
よくわからなくなつて
次に気が付いたのがさつきだ



気が付いたら
僕はノアルド先生に
抱えられてて
崖の途中にいた



ああ

みんな

みんな
の死んじやった

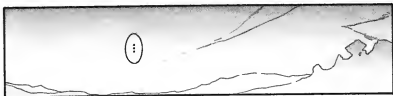
本当に



ヴィッセ
おじさんも?

生きてた奴も
ユイールの仲間に
殺された

さつき
言っただろ
みんな泥に
埋まって死んだ







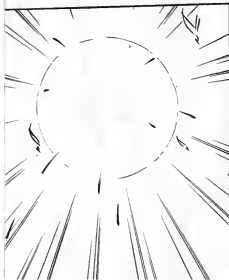
お前なんか
ただの汚い野盗だ



我々は
砂の民の
誇りと共に
最後まで
戦って死ぬ



アトルニア人め



ユイール...





何だ…!?



「岩棚」…!?



うわ

ふあっ



こいつらは
アトルニア人だぞっ
何故邪魔をする!!

我々も
アトルニア人は
嫌いだが

戦争は
望んでいない



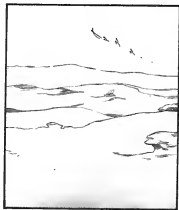
「^{あつ}暁^{けい}追^おのような
やり方では
国境の部族が
疲弊するだけだ

それで

同じ国の
人間を
殺すのか



お前たちの使う
^こ国^{こく}という言葉は
クレッサールでは
意味をなさない





遺骸は吊うと
約束しよう



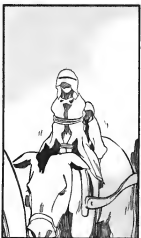
金品を掘り起こす
ついでだろ
キレイごと抜かすな



……
俺がカデイス家の
息子じゃなくても
助けたかよ
盗賊共



我々は
違う



ユイールを
どうするの？

岩窟の
長老に会わせる

お前たちを襲い
殺した罪で裁かれる





「^{カデイス}のマントでは
なかったの
で生かした

赤毛のお前が
カデイスの一族なら
お前が殺す許しを
長老が与えるだろう

…
あの子は何？



ユイールの
血縁だ

クレッサールの法では
重い罪の一族は
同じ罰を受ける

…ふん

アトルニアには
ノアルド先生が
交遊に行くことに
なった

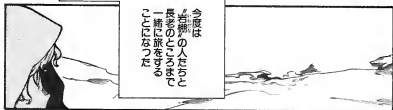
ノアルド先生は
サイラスおじさんと
顔見知りだし
信用するだろう
つて

じじいは
「^{カデイス}とクルジャ
なかったのか！





そして
ノアルド先生は
独りで国境へ
僕とライナスは



今度は
岩棚の人たちと
長老のところまで
一緒に旅をする
ことになった



岩棚の
挨拶よ

上手!

ルーディーは
賢いわね



太陽と在れ

友よ





……
いー

俺は
頭がおかし
なつたのかも
しれぬー



……水蛇の
無精卵



……
わかってる

ライナスは

何も食べなくて
水も飲まなかった

独りでいたがつて
誰が話しかけても
返事をしなかった

どうしてか
岩壁の人たちも
ライナスを好きに
させてた



ライナス

あいつ
ヴィツセたちを
殺したんだぞ

ユイールと
あの子を
殺す気……？

あの子
僕らより
年下だよ！



親父が
言ってた

職人は一人一人が
うちの財産だ
代わりはいねえ

お前に何か
あったらどっちみち
俺は親父に
ぶっ殺される

お前は
ニコニコ
してろ…

カデイスを
継ぐのは誰でも
いいんだ

お前は女たちに
可愛がられる…

からな…

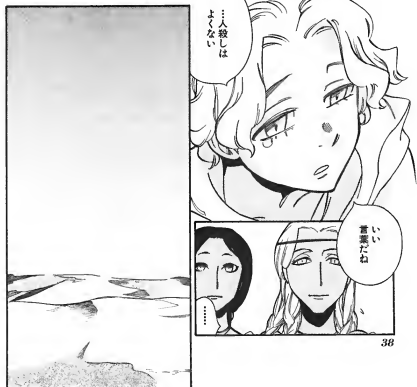
ライナスは三日間
飲まず食わずだった

多分
岩の下を掘って
草の根つことか
かじってたんだじや
ないかな…

でも砂漠で
そんなことして
もつけない

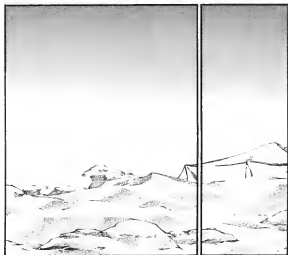
ライナス
意地張ってないで
水飲みなよ







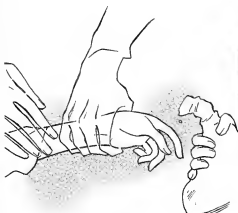
Act.111
狼と兎 後編



何も
食わないのか



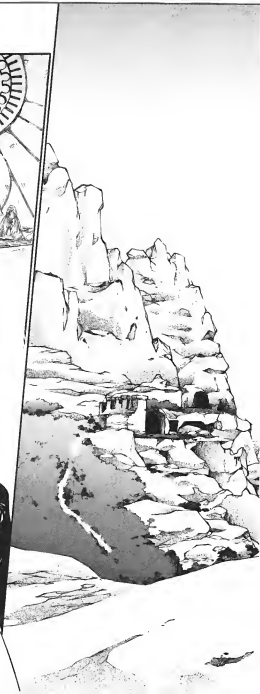






膝をつけ

長老たち
だ



…なるほど
飢えた目をしとる



殺して
いいって？



これが
狼の子

そしてあちらが
兎の子だな



…習った

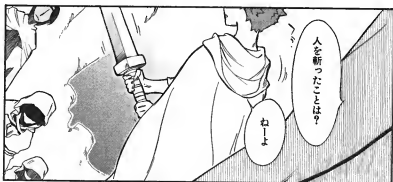



剣は使えるか



カデイスの
生き残りは
仇討ちを望んで
います

剣が使えるのか？





ノアルドじいさんは
溺れかけたお前を抱えて
崖の窪みに跳ぶので
精一杯だった

俺はヴィッセルに
馬車の天窓から
押し出されてすぐ
砂に足をすくわれて

さつきまで笑って
金勘定や色恋沙汰や
くだらねー冗談を言ってた
やつらがみんな重い砂に
あつという間に呑まれた

でも俺は腕から腕へ
引つ張り上げられて
馬にまで放り投げられて

宝箱や家だった馬車や
仲間だった奴の背中を
踏んで登って助かった

毎日あいつらの
夢を見る



ウィツセたちが
根みを喰らすために
俺を生かしたんだ



俺がこゝまで
生きてたのは
こいつらを
殺すためだ



俺は逃げたんだ
ルー



あの小僧
本気だぞ



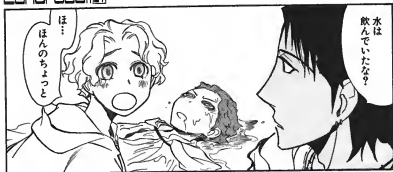






思いきり
やれ







わ...



「私を殺さないで下さい」...



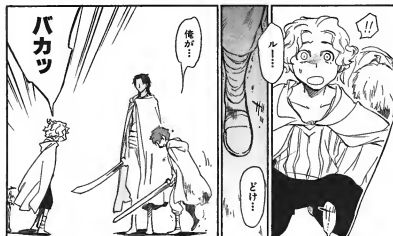
やめろ!!



「私を殺さないで下さい」



「私を殺さないで下さい」!!



ライナスは
間違ってるよ!!

ユールは
アトルニア人に
仲間を殺されて
恨んでたから
僕らを殺そうと
したんだよノ

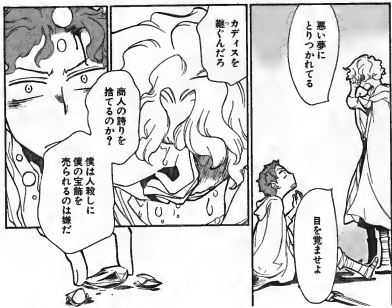
ライナスも
殺し返すのか
!?

僕ら
クレッサール人じゃ
ないのに!!

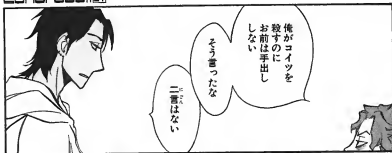
ここは
クレッサール
だ!!

いつもみんな
言ってたじゃないか...

痛ッて









前例はない

だからお前は殺すな！
掟に背^{そむ}いてるか？



でも
コイツは俺が殺す

いつか絶対殺す！



俺は許さねーぞ
あれは實^{じつ}した

誇り高い
砂漠の民が
俺の権利を
横取りして
謝^{あやま}って済^すます
つもりか



お前

名前
なんつた

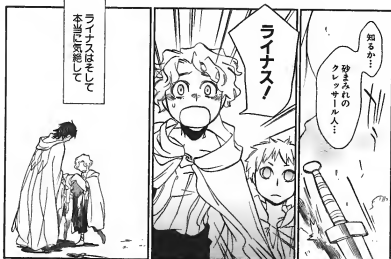


こいつの死刑を
待つので
チャラにしてやる



ほほう



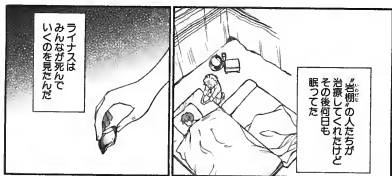


ライナスはそして
本当に気絶して

ライナス!

知るか...

砂まみれの
クレツサル人...



ライナスは
みんなが死んで
いくのを見たんだ

岩棚の人たちが
治療してくれたけど
その後何日も
眠ってた



覚えてるだけでも
つらいのに
夢で見るなんて
かわいそうだ



僕は



本当に



そんなこと
ないと思う

ただ
ライナスに

ヴィッセやジョイスは
ライナスに頼みを頼らせて
言っているのかな



生きらって
書ってるんだ

約束の
金塊だ

…確かに

さよなら
ルーティー

みわみわの
かわい
死ちゃん

大人の
細工師に
なったら
岩盤に
売りに
来るのよ?

砂漠を一艘やるから
それで迎えの馬車に
ライナスを運べ



ありがとうございます
ございました



イブカは
国境から離れた
別の部族に預けるが
場所はずし知らせる

目を覚ましたら
そう伝えるがいい

わかりました



：要求したより
金塊の量が多い



ライナスにも
代わりなんか
いないんだよ



それは
カデイスの当主が
取引とは別に
息子助けた
礼だそうだ

だろうな

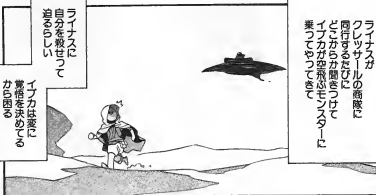


それから

ライナスが
クレッサールの商隊に
同行するたびに
どこからか聞きつけて
イブカが空飛ぶモンスターに
乗ってやつてきて

ライナスに
自分を殺せって
迫るらしい

イブカは愛に
覚悟を決めてる
から困る



でも
ライナスに
殺す気がないって
わかったら
イブカは捉に従って
岩棚^{いわだ}に行つて
死刑になるつもりだ



だから
ライナスはいつも
自分の居場所を
イブカに隠して
「剣が下手」とかつて
ごまかしてる

ちなみに
ライナスは独りで
長剣持つて遺跡に潜つて
モンスターを倒しながら
宝探しするくらい
「下手」だ



ブッブッ
ブッブッ



ライナスは夜に雷が鳴ると
うなされることがあるけど



痛い

なんだよ
?

いたいな

なんだよ
じゃねーよ

ハッ!




お前
時々俺が
寝てる間に
枕の下に石
突っ込みやがる
だろ

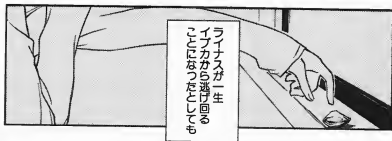
何の
イヤガラセだよ
ゴロゴロして
夢見が悪イんだよ

.....





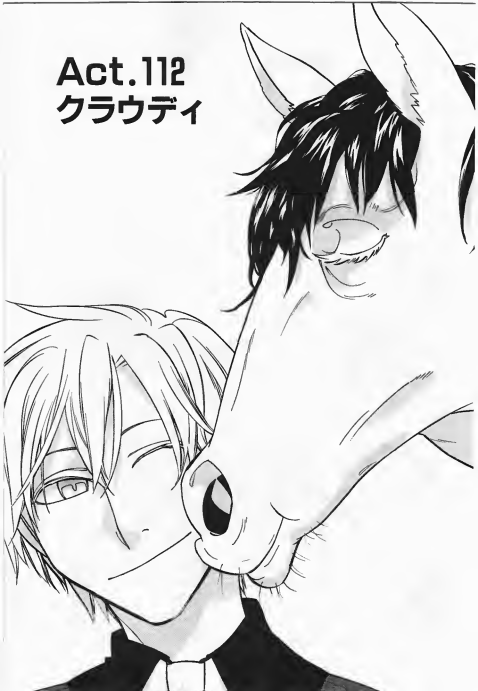
ライナスは國太いから
ウィツセもジョイスも
安心してると思う

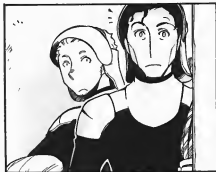


誰かが死んだり
殺されたりするより
いいと僕は思うな

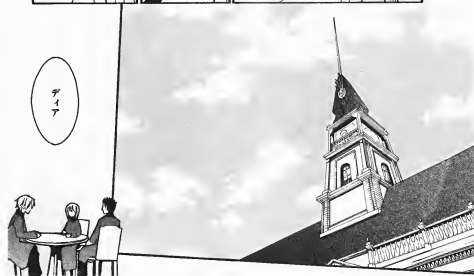


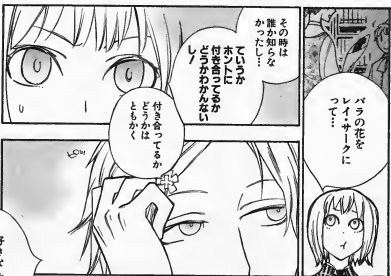
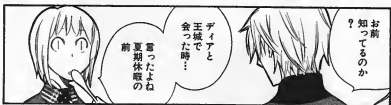
Act.112
クラウディ

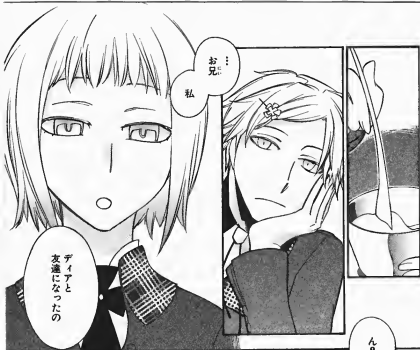








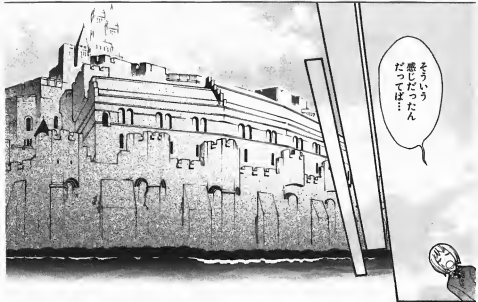




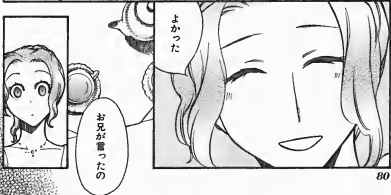
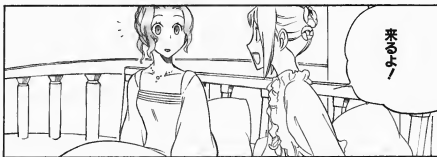
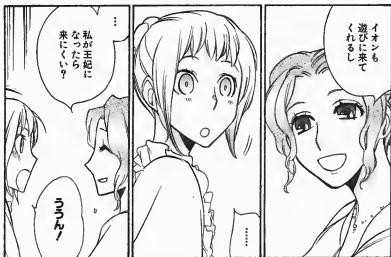
これから
友達で
いていい？











アイアは
王妃になるんだ

イオン

…うん

アイアが
そうしたいって
言うなら

お前は
アイアの
友達だ

何があつても

私と
友達でいたいって
思ってくれるなら
友達でいられる
って

ディアが



部屋が
どこでも
関係ない

髪だって
巻けるし！



だから
ディアが呼んで
くれたら

それに私が
来たい時には
来るよ！



？

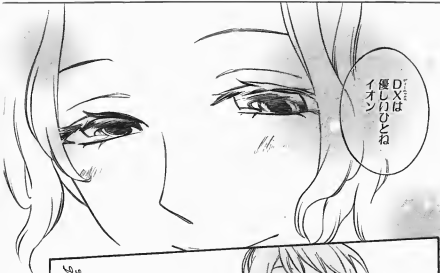
友達としてなら
そばにいてくれるの
かしら



…そういう
意味なのか



友達のそばにいてくれるのかしら



DXは
優しいひとね
イオン



...



あんまり
ここに
来られない時

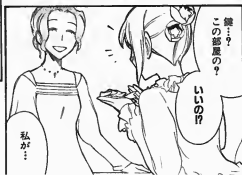
たまに小鳥に
餌をあげて
くれる?

せっかく
こまどりも
戻って来たし



...
そうだわ
イオン

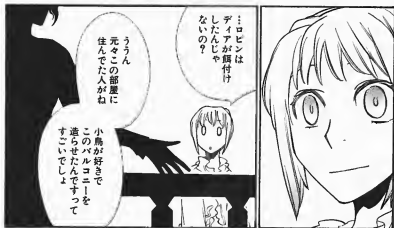
これ



鍵...?
この部屋なの?

いいの?

私が...







...

ローハルト卿

クレッサールの呪いを受けてバルコニーから身を投げた人



アンナ王女の友人だった！

ただの友人

ホントに恋心はなかったのかしら



俺が知るわけないだろ





幽霊に私の天恵は
効くのかしら…



あの時



あのまま
全て口に出して
しまっていたら
取り返しの
つかないこと
になっていたもの…

D Xは



興味深いね

D Xは私を
守ってくれたんだわ





Act.113

木陰の夢



小鳥が好きで
このバルコニーを
造らせたく
ですって

特に

こまごりが好きで

フアラオン卿の
三番目の息子さんと
ローハルト卿

何年か前より父の病状が
つづつと

まだ
ローハルト卿が
ロビンのお父さんだって
決まったわけじゃない

本当に……
そう
だったら

ううん

捜すのを手伝うって
決めた時から
考えないようにな
してただけで

こうなる
可能性は
あつたんだから

弱音を吐いたら
だめだよな

でも

違うんだと
いいな……

もうちょっと
ローハルト卿について
調べないと

ディアにも少し
聞いてみたいけど
ロビンのことを
話してもいいの……

か

ん？

あれ？

それって
…じゃあ

新しい王様の
係かもしれない
ってコト？
…だよな？

それってすごく
大変なことなんじゃ…!!

うう…
もうちょっと調べてから考えよ…

ハハハ

バークレーを
貴族にしちやうだ



えーっ!?

パークレー
おじさんを?

パークレーは
商工会のリーダーだし
街の立ち上げから
夫婦で協力して
くれてる

おじさん

ヤウマン
王族からの
特別優
待

あ、



わ

土地を持たせて
登録しちゃった

世襲のない
購買族だな

手帳
書き
進んだ



奥方の
家系を調べたら
途絶えた貴族の
血縁にかすっててな

その筋でことで
議会に申請してたのが
通ったんで

手帳
書き
進んだ



わ

俺がいない間は
パークレーが
領主代理だ

全額
手帳書き
進んだ

モンスタ―は
出ない時期だし
領主の仕事は
海老庵師父が
助けてくれる

有事には
騎士団の
派遣を要請
する権限も
あるし……

今までの
生活とさほど
変わらないわ
さんさんこき
使ってきたわけだし

これからは
それに報酬が
つくってわけ

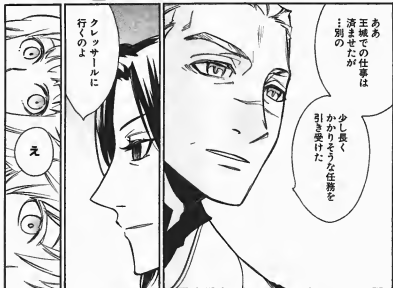
わー

代理……

パークレー
おじさんを
代理にして
父さんたちは……

エカリープに
帰らないの？

3か月以上領主と
騎士が不在の場合
最寄りの領地から
騎士駐屯地から
騎士が派遣されて
領主代理をするん
じやなかったっけ



こんにちは
クエンティン
ユージエニ

お一人で王城を
ウロウロしていると
あなたの味方に
なりたい輩に
捕まりますよ

六甲^{ろくが}が
いるので…

私たちは
警戒対象外
なのかな

よかった♡

よろしければ





おへつろぎのよう
失礼いたします
ファラオン卿



はあ……

君は……



王位の……継承
おめでたう
ございます

スアスア

あなたの魂に
私の風が巡ります
ように

……

何だね
？

今のは……

そのお揃い
前に俺たちも
やりましたよね

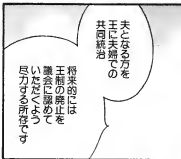
びっけりするから
一言断ってからの
方がいいと思っ
ますけど……

失敬
次からそう
しますよう

ファラオン卿



私を王女と
認めて下さって
感謝します



夫となる方を
王に夫婦での
共同統治

将来的には
王権の廃止を
議会に認めて
いただくよう
尽力する所存です



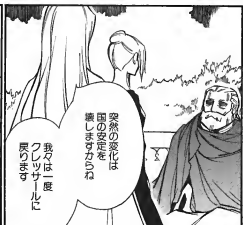
私は今は
彼女を推し

ファラオン卿の
ご治世の間に
彼女が伴侶を
得ることを



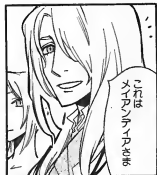
そうなん
ですか

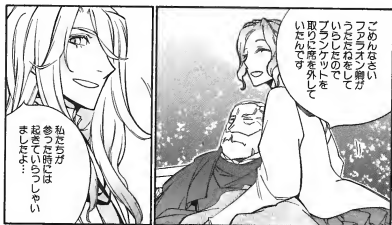
戻るという
のもなんだが

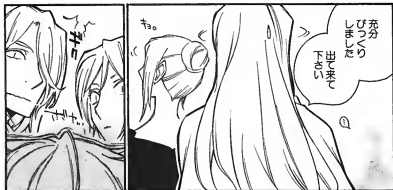


突然の変化は
国の安定を
壊しますからね

我々は一度
フレッサールに
戻ります











六甲だったか

別れの挨拶を
するが刀は
出してくれるなよ

そうか

ハハ…

元気を
出しなさい
DX

また
会おう

おま
たまた

アハハ

手加減
してしまつた

大老の息子さんにも
金髪碧眼の人が
いたらしいから
チャンスがあつたら
…と思つたけど

それどころじゃ
なかつたん
だよな

すいすい
おまへさん…
おまへさん…



俺はアンナ
リルアーナ王女が
滞在していた土地

葬られている場所を
訪ねようと思う

俺のわがままで
エカリープを離れる
ことになるし
お前たちにも
すまないが

六甲に
同行して
もらいたい

はい

さすがに私たち
夫婦だけってわけに
いけないから

騎士と従者が
何人か同行する
ことになってるの

六甲が
来てくれれば
護衛の人数を
減らせるでしょ

感傷的だと
思われるかも
しれないが……

父さんの
大事な人よ

気兼ねなく
お別れさせて
あげたいの

海老蔵^{えびざう}師父^{しふ}に
聞いたが六甲^{ろくが}は
クレツサールに
あるそうだな
？

はい

うん

しかし
道案内が
できる程
詳しくは
ありません

それと
クレツサールでは
使えなくなる
忍術^{にんじゆ}がいくつか
あります

へ〜
どうしてだ
？

地脈^{ぢまく}が少し
特殊で……

ああ
師父^{しふ}に
聞いてる

体術^{たいじゆ}には
影響^{えいぎやう}ないん
だろう？

経験
だけで
充分だ

どうだ
行ってくれるか

上さまの
ご命令と
あれば

あんたたち
六甲がいなくても
ちゃんとできる
わね？

うん…

イオン
元気ないわね

DXと二人じゃ
寂しい？

六甲は
お仕事がんばって！
ウルファネアの次は
クレッサールにも
行けるなんて
いいな…

旅の話
楽しみに
してるね

はい

あ！
違うの



俺たちより
権勢学教授が
困るかも…



門限は平気？
寮監怖いでしょ

外出届
出してるし
大丈夫だよ



…父さん



どうした
DX

？

もしかして

リルアーナ王女は
行方不明になった時
既に身ごもっていた

父さんは
それを…

知ってたんじゃない…



Act.114
探検家たち



もしかして
リルアーナ王女は
行方不明になった時
既に身ごもっていて

父さんはそれを

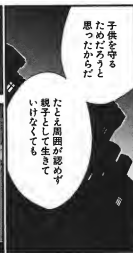
知ってたんじゃないか

どうして
そう思った

ああ
すまん

驚いたんだ

…そっか





先に行きなさい
少し話をしながら
行くよ



お兄さん
お父さん
どうしたの？



よくぞ無事に…



ファラオン卿が
ユージェニ姫に

——って
言ったんだ



存在を知ってた
みたいに



嘘やごまかしに頼らず
お前と話すためには
もう一步踏み込んで
確かめなきゃならん
ことがある

前王に纏わる
諸々は……

騎士の
名義にかけて

底なし沼
みたいなものだ

そのために
クレツサールに
？

ああ

俺が戻るまで
待っていてくれ
DX

お前が
抜け出せるうちに
俺がなんとかして
やれるといいんだが



大丈夫だよ
父さん



今はすつきり
させてやれないが
すまない



旅の無事を
祈ってるよ

これは錢別せんべつ



ウィフテッド教授
すみません



元々六甲には
無理を言って頼んだ
ようなものなんだから
いいんだ

温室は私一人で
なんとかなる季節だし
気にしないでくれ



ハッ



突然の申し出を
快諾して下さい
ありがとうございます

いやあ
なんの

なんなら
働いてもらう
必要は...



ただの
ホームステイ
でも

いいえ?







ロビン
お前が最初の
一人だな

エカリープから
王都に来て
勉強したり
働きたって
子供はこれからも
いるだろう

望むなら
アカデミーに
入れても
いいんだが:



めっそもも
ないです

下働きとして
雇って頂ければ
充分です

ロビンは
読み書き計算は
ひと通りできるもの
どこでもやってけるわ

じゃあ
私たちは
行きましょうか

行つてらっしゃい

イオンを
お願いね
DX



俺たちが
戻るまでには
オズモが王都での
勤め口を見付けて
くれる約束だから

はい

六甲も
気をつけて
な

本来なら
奥方が同行する
となれば

侍女と衣装箱
ティセツアで
馬車ひとつ
さらにその護衛

そりゃあ
その人達ちも
お仕事なんだ
ろーけど

今回だけは
丁重にお断り
して…

強引に
ですよ…

…って

もたもた
していると
どんどん荷を
増やされるって
言っていました

ハハ

豪快な
お母上だ

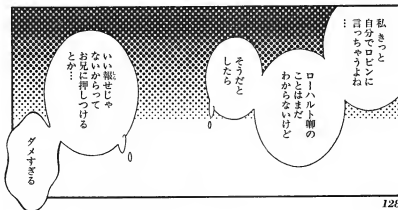
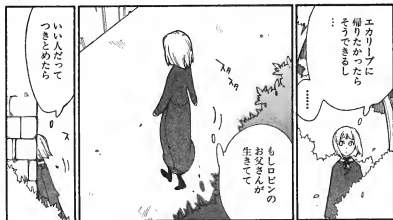
ロクサーヌの
いい友人になって
下さって嬉しいよ

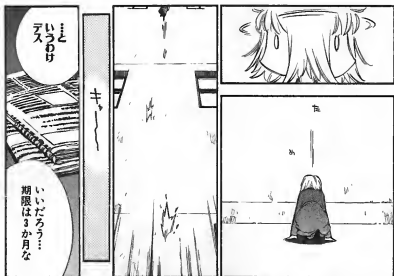
遠方への赴任は
大変ですね

まあ
子供たちも
大きいし
任期は来年
までだからね

パチカンは
主王国からの
テコ入れが
落ちついて







その故人・
ローハルト卿が
ロビンの父親か
どうかは

まだわから
ねーんだろ

うん

よし
妹の方で
突き止めたら
妹が自分で
言う…

俺の方が
突き止めたら
DXに報せて
DXが言う

それで
いいな

…
わかった
それでいい

イオンちゃんが
DXより先に
ライナスに
言いに来る
なんて…

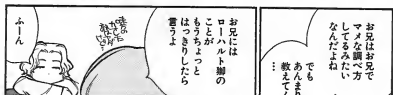
こうやって
宣言しとけば
いざって時に
怖気づかないで
言えるかなって

ロビンは
友達だもん

一緒に覚悟を
決めたんだから
私だけ逃げたり
したくないよ

そこに居る俺が
「俺の共産党
しな」を聞か
ずしての暴行だ
敗つて

…ほれ
チョコレート



ローハルト卿って
市井に恋人が
いたみたい

え？

急に
どうしたの
ディア…

だから少し
調べてみたの

幽霊は
出ないみたい
…というか

私に見えない
だけかも
しれないけど



もし
迷惑なら
私にも姿を
見せてそう
言ってくれたら
やめるわ

あと…
勇敢！

そうや

これは
その恋人と
やりとりした
手紙じゃない
けど…

「彼女に恋して
10年」って
書いてあった

その…
貴族じゃない
女性のこと

10年

10年…

でも
結ばなかった
みたい

…
どうして
かな



こまどり

うーん
……
結ばれる前に
亡くなってしまったの
かしら……



この隠された
手紙の束を
見つけたのは
私が最初じゃ
ないみたい



箱の焼け跡や
紐の結び目が
ずれていて

……ずれてから
また時間が
たつてた

私がこの部屋を
使い出してからは
そんなことできない
はずだから

少なくとも
4年以上前に
誰かが見つけて



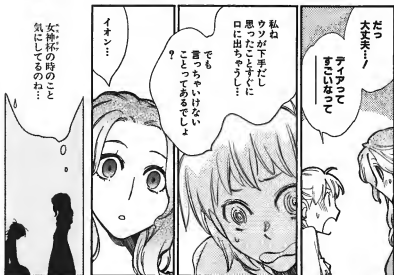
もとの場所に
戻したのよ

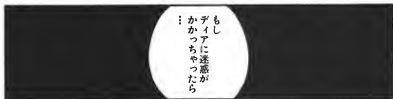
ホラーと
ミステリ

どっちについて
先に考える
べきかしら

ディアって……









恐れを知らない
イオンの言葉は
最強の槍だわ

私は盾の
使い方を知ってる

だから
安心して

うん！
ありがとう
ディア

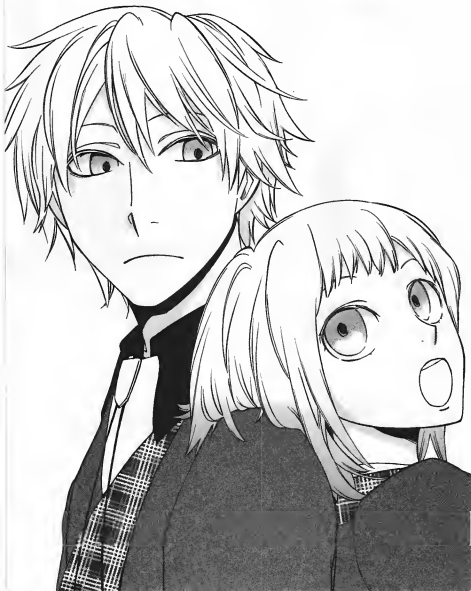
とりあえず

手紙は順番が
バラバラだから
時系列を整理
するところから

イキイキ
してるなあ

Act.115

PASS WITH CARE



街の酒場など
何が楽しいのか
理解に苦しみますな
ましてや女！



物好きな輩は
身分を隠して
行っていたようだ
……

貴族の女性以外に
食指が動くなんて
王城の女性に
相手にされない者
だけです



しかし
私の昔の話を
聞きたいなんて
遠回しな頼み方を
なさる

公子が
アカデミーの
女子では
物足りない
と仰るなら
喜んで紹介
いたします
よ

ありがとう
ござい
ました

もちろん
あなたの
身分に
みざわしい

王城の
美しくて
高貴な……









ちょっと
私用で……

あれ？
ディ……公子

今日は訓練の
ない日でしょう
どうしたんです



ありがとう

あいんです

コルトス卿に
会いたければ
どなたか近しい
騎士に仲介も
できますが



あはっ

グレイの
代わりに
働いて
いますか
？



今は訓練も
休日があるし

二年は
鍛えてやれます
いい時代だ

戦争の頃は
騎士も多くて
従騎士も大勢
必要だったので

半年そこそこで
叙任されて
いました

…今も
騎士団の仕事は
決して安全では
ありませんが

王都を離れる
任務に新人を
送り出す時に
胸が痛むことは
ない

従騎士の仕事に
誇りと覚悟を
持たせてやれる
時間がある…

私の後輩の
従騎士にも
金髪の奴が
いますてね

よく貴族と
間違われて
迷惑してた

ああ
ご苦労ね

王都じゃ庶民でも
男子には金髪が
珍しくないし

なにやうな
ことか

米どがな

領地を返上した
元貴族の家系や
庶子が従騎士に
なったりしますよ

従騎士でも
金髪の方が
モテるよな

…そうか



生きてる人は
全員ハズレ

うーん

もしロビン氏が
イゼットに嘘を
ついてたら

貴族じゃないって
可能性も...

調べる範囲が
広くなりすぎてる

今ある情報を
消化してから...

ろっ

あ
ないん
だった

慣れないな
DX

イオンは
寂しがって
いないか？





ライナスは？



ああ
天恵研究室に
ルーディーと



：ライナスは
別の用事が
あるとかで

DX
心配するな
ダントン氏は
親身で熱心だし
所長もあれ以来
紳士的だ

すき



ではティ・ティ
また

うん

DX
ヒマなら
チェスの相手
してよ


お母さんのこと
以外で珍しいよね

ふうん？



ファイルもさつき
私服で外出
したんだ





イゼットを捜してる奴が
あの酒場に来るのを
待ってたんだ

どーやって
アカデミーまで
報せが来んだよ?



迅速且つ
足がつかねー
街の伝言板と
ルーの
ガールフレンド
ネットワーク



であの
店番の
オバハンに



情報が欲しけりや
次の新月か満月の
この時間に店に来てって
伝言を頼んどいた

いきなり
直談判か？
どんな奴か
わかんねーのに

時間がねーからな
まあ何年も気長に
酒場の女に金渡して
捜してるよーな奴だ

疾しいことがねーなら
交渉に応じる
だろーし

そーじゃ
ねーなら
真昼間の
街中になんか
来ねーさ

けど
父親が
よー！

新しい王様の
息子かもしれんねー
んだろ

俺は違うと
ふんでは

はあ

そこまでの
身分の男なら
身分違いなんか
気にしねーよ





こーゆーのは
待ち合わせ場所
で初めましてって
挨拶するのが
セオリーだろーが



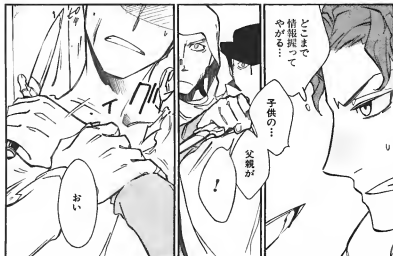
おいおい
おいおい

きなり
殺る気とかっ…

うおっ!?









ヤベッ...

釣られたのは
こっちか!!

喋らせろ

いや意味はない
今まで通り



!?

貴様…!?









退けっ

あなたは…

!?

六甲 /
通っ

いないん
だった…







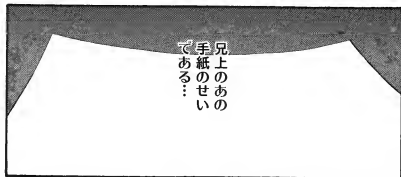
ライセンスを
追けてた

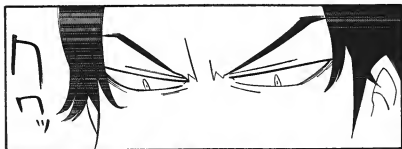






Tailpiece







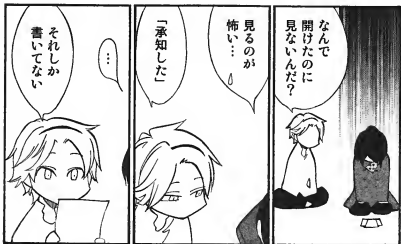
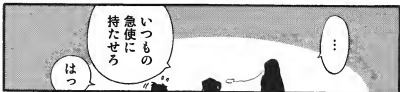
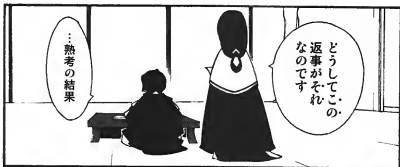
……うむ



…なんと
したことか

突然
苛酷な鍛錬での
精神統一を
要するほどの





ZERO-SUN
COMICS

Landreaall

21

2013年1月5日 初版発行

著者／おがきちか

発行者／杉野庸介

担当編集／丸山章司

発行所／株式会社一迅社

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10 成信ビル8F

電話 03-5312-6851 (編集)

電話 03-5312-6150 (販売)

印刷・製本／大日本印刷株式会社

装幀／小石川ふに (deconeco)

本書のコピー、スキャン、デジタル化などの無断複製は、

著作権法上の例外を除き禁じられています。

本書を代行業者などの第三者に依頼してスキャンやデジタル化をすることは、

個人や家庭内の利用に限るものであっても著作権法上認められておりません。

落丁・乱丁本は株式会社一迅社販売課までお送りください。送料小社負担にてお取替えいたします。

定価はカバーに表示しております。

ISBN978-4-7580-5769-1

©おがきちか／一迅社2013 Printed in JAPAN

IDコミックス

●この作品はフィクションです。実際の人物・団体・事件などには関係ありません。